



華やかな時代絵巻に魅了され

11月3日(金)、築館総合支所前などを会場に「2023薬師まつり」が開催されました。この祭りは、奥州平泉を治めた藤原秀衡の妻、幼名しづはた姫が、薬師如来に祈って難病から回復したことに感謝し、平泉から御礼参りに訪れた行列を再現したものです。快晴の下、しづはた姫や侍女たち、武将などの他、みこしや手踊りパレードが練り歩き、築館の街を彩りました。沿道には、多くの市民が見物に訪れ、華やかな時代絵巻に魅了されていました。



多くの飛行機に興味津々

10月29日(日)、栗原瀬峰飛行場で「第16回セミネ飛行場まつり」が開催されました。この催しは、飛行機の魅力を多くの人に伝え、大空に夢を抱く子どもたちの背中を押そうと企画されたものです。ホンダジェットとサイテーションのデモフライト、ラジコンやドローンの展示などが行われ、多くの飛行機ファンや、家族連れでにぎわいました。訪れた人たちは、普段間近で見る機会が少ない機体の数々に、じっくりと見入っていました。



▲栗原市長への表敬訪問に出席した受賞者

文化の日表彰を受賞

11月1日(水)、東京エレクトロンホール宮城で、令和5年文化の日表彰式が開催されました。文化の日表彰は、地方自治、産業、教育、民生、その他県下の各分野において、多年にわたり県勢の発展などに寄与し、その功績が顕著で、他の模範となる団体や個人に対し、表彰されるものです。県内、206人4団体の表彰者のうち、市内からは21人と1団体が表彰され、これまでの功績がたたえられました。

受賞者の皆さん

県治功勞

熊谷 義彦 さん(築館館下)

産業功勞

狩野 周一 さん(花山宿)
佐藤 靖秀 さん(一迫狐崎一)
佐藤 有一 さん(金成有壁2)
千葉 キミ子 さん(瀬峰下藤沢)

民生安定功勞

阿部 和江 さん(高清水7区)
小野 儀一 さん(鶯沢駒場下)
久瀬 かづ子 さん(一迫本町)
佐藤 洋道 さん(志波姫宮中)
菅原 昭一 さん(築館根岸)
高橋 郁夫 さん(瀬峰川前)
高橋 義昌 さん(栗駒六日町)
南條 初子 さん(築館太田)
三浦 徳義 さん(志波姫城内)

消防防災功勞

秋山 和昭 さん(栗駒西田)
加藤 隆男 さん(栗駒日照田)
後藤 正 さん(鶯沢駒場上)
菅原 庄則 さん(若柳十文字)

調査統計功勞

佐藤 榮記 さん(栗駒東方区)
佐藤 貞夫 さん(築館八沢)

国際交流功勞(団体)

栗原市国際交流協会

交通安全功勞

高橋 健一 さん(若柳多賀)



野球大会で山崎さんと交流深める

11月3日(金)、山崎武司球場(栗駒野球場)で「第15回山崎武司杯少年野球選抜大会」を開催しました。大会には県内9つの選抜チームが参加。栗原選抜は惜しくもリーグ突破とはなりませんでした。表彰式後には、山崎武司さんから選手たちへワンポイントレッスンが行われた他、優勝チームとの3打席勝負が行われ、果敢に挑戦する選手たちに大きな歓声と拍手が送られました。



日常使いの器がずらり

11月3日(金)から5日(日)までの3日間、栗駒地区のみちのく風土館で「くりはら秋の窯元フェス2023」が開催されました。栗原の5つの窯元と、移住定住や農泊の地域おこし協力隊、関係団体、行政で実行委員会を組織して「窯元が暮らすまち」をPRしようと7月から企画し、実現したものです。日常使いの器を中心とした展示の他、日替わりの窯元トークも行われました。また、酒器や日本酒、フェス限定の箸置きセットが販売され、多くの人でにぎわいました。



栗原の苔の魅力に触れる

10月28日(土)、栗駒山麓ジオパークビジターセンターを会場に「全国苔フェスティバル in 栗原2023」が開催されました。栗原の苔の魅力発信を目的に行われたこの催しには、県内外の苔販売業者や苔生産者などが参加。栗原産の苔や、苔玉を手軽に作れるキットなどが販売され、多くの人でにぎわいました。この他にも、苔の育成や苔テラリウム作りの体験コーナーが設けられ、訪れた人たちは苔の魅力の間近で感じながら、制作を楽しんでいました。



(左から)岩淵さん、高橋さん、菅原さん
長寿100歳おめでとうございます

10月20日(金)に岩淵ことさん(築館坂下)が、25日(水)に高橋さつゑさん(鶯沢秋法上)が、11月3日(金)に菅原きみみさん(栗駒上小路下)が100歳を迎えられました。岩淵さんは、漬物作りが得意とのこと。100歳を祝う会では、孫から贈られた花束を笑顔で受け取っていました。高橋さんは、孫やひ孫との会話を楽しみに、日々元気に過ごしています。菅原さんは、趣味の短歌作りを続けてこられたことが、長寿の秘訣と語られました。